

第 14 回 彦根愛知犬上地域ごみ処理施設建設候補地選定委員会  
会議録（概要）

日 時	平成 28 年 12 月 26 日（月）午後 2 時 00 分～午後 3 時 30 分
場 所	豊栄のさと 2 階 視聴覚室
出席者	委員（9 人） 金谷健 善定亮太 松本光右 嶋中まさ子 平山奈央子 清水靖弘 七里咲江 中山進 土田雅孝（順不同）
	オブザーバー（6 人） 卯田隆 宮川伸夫 北川元洋 馬場貞子 米田志保子 喜多誠
	事務局（6 人）
	コンサルタント（2 名）
欠席者	橋本征二 桃瀬公成
次 第	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 （1）第 12・13 回選定委員会以降の情報について （2）報告書（案）について……………資料 1 4 その他

会議内容	
1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 4 その他	
1 開会	<p>【事務局】第 14 回彦根愛知犬上地域ごみ処理施設建設候補地選定委員会を開催させていただきます。本日は 9 名の委員にご出席いただいているため、会議が成立していることをご報告させていただきます。また、本日の委員会も非公開とさせていただきます。</p> <p>それでは、お手元の資料の確認をさせていただきます。乱丁、落丁等あればお申し出ください。それでは、次第に沿って、進めさせていただきます。委員長、よろしくお願いいたします。</p>
2 委員長あいさつ	<p>【委員長】皆さんお揃いいただきまして、ありがとうございます。早速ですが、議題に沿って、まず（1）第 12・13 回選定委員会以降の情報について、事務局からご説明をお願いします。</p>

議題（1）第12・13回選定委員会以降の情報について

【事務局】（議題（1）第12・13回選定委員会以降の情報について、説明）

説明要点

- ・第12・13回選定委員会の開催後の応募地およびその周辺の動向について

【委員長】情報提供ではなく、議題として挙げられたということは、この情報を受けて適性評価の点数を再検討してほしいという意味ですか。

【事務局】再検討してほしいという意味ではなく、議題（2）報告書（案）につながるため、その情報を含んだ報告書の作成にさせていただけたらと考えております。

【委員】今後も色々な動きがある可能性もありますので、委員会で出した結論はそのまま進めていただいて、最終的には管理者会で決定すると聞いていましたが、そこは変わりありませんよね。

【事務局】選定委員会の評価内容を管理者会に報告し、最終的に管理者会で建設候補地を決定する流れは変わりません。

【委員長】報告書の事務局案には、その情報を加味した表現になっているという理解で良いですね。

【事務局】「講評」や「おわりに」等に含めています。

【委員長】わかりました。では、その点も含めて報告書（案）について、ご説明ください。

議題（2）報告書（案）について

【事務局】（議題（2）報告書（案）について、説明）

説明要点

- ・「はじめに」の文章を全体的に見直した。
- ・「各応募地の付帯事項」を修正し、評価をしていただいた際に出た委員の意見を「各委員から出された意見概要」を加筆した。
- ・「講評」に記載した内容は、以下のとおりです。
  - 「選定要件による評価」では、結果として大きな差はなく、いずれの応募地についても施設整備が不可能となるような致命的な問題は見られなかったこと。
  - 「各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価」では、重視された内容は「合意形成の容易さ」、「進入路や混雑度の課題の少なさ」、「災害に対する安全性の高さ」、「施設稼働時も含め、整備に係るコストの安さ」の4点であったこと。
  - 選定委員会の役割は建設候補地としての優先順位を定めたこと。
- ・「おわりに」に記載した内容は、以下のとおりです。
  - 応募地の評価にあたっては、あらかじめ評価項目を定め、公平性の確保に努めたこと。
  - 合計15回にわたる十分な議論を行ったこと。
  - 議論の結果、各応募地の評価結果は非常に僅差であったこと。
- ・「おわりに」の文面を委員長のみとするか、全委員連名とするか、ご意見いただきたい。
- ・最後に、出典一覧を記載した。

- 【委員長】「講評」について、「選定要件による評価」と「各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価」また、その2つの評価を合計した結果で、一番点数が高かった応募地を記載する必要はないと思います。求められているのは順位のため、「選定要件による評価」と「各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価」を合計した100点満点で、「5応募地のすべてが高得点であったこと」と「その点差が僅かであった」ことを強調すべきだと思います。それと「おわりに」についても各応募地とも高得点であったことを申し添えたほうが良いと思います。
- 【事務局】その内容で直す方向で進めたいと思います。
- 【委員長】整理したいのですが、「講評」の表現について、基本的に点差があまりないことと、合計点も全体的に高いということ、しかし、順位を付ける必要があるので付けるようになったという形で書き直すよう提案しましたが、それについては委員の皆さんはいかがでしょう。
- 【委員】この選定委員会の応募地に対する自分たちの考え方を提示し、管理者会で最終的な結論を出されるということでしたので、先ほど、委員長のおっしゃたことを、しっかりと書いていただいたら、私たち委員の評価もしていただけるのではないかと思います。
- 【委員】そういう意味では、「各項目の重要度や項目間の相互関係等からの評価」での点数の付けた際に議論した内容の記載が薄いように思います。「講評」と「おわりに」で重複している内容もあり、それぞれに何を書くのかということ共有したいのですが、書くべきことは、「評価の方法」、「評価の結果」、「結果の理由」それと「今後気を付けること」だと思います。現状ではそれぞれに何を書くのかがあいまいであることと、評価の理由が不十分ではないかと思いました。
- 【委員長】「講評」と「おわりに」の仕分けはどういうお考えでされましたか。
- 【コンサル】「講評」は、あくまで評価の結果に対する理由について記載しました。各委員が付けられた点数の説明は、若干抽象的な表現になっておりますが、議論の内容としては、特に重要視された4点の結果、点差が付いたということの説明できるかと思います。
- 【委員】各応募地の評価された点と懸念事項が表でしか書かれておらず、文章で入っていないため応募区（自治会）が納得できる説明になっているのかという意味で申し上げました。
- 【コンサル】議論の細かい内容は、簡単な表現で記載し、重視された点を抽象的に表現しております。
- 【委員長】「各委員から出された意見概要」の記入方法を、良い意見と悪い意見に分けてはどうでしょうか。そうすることで、点数と対応が、すべて一致はしないと思いますが定性的になると思います。
- 【コンサル】確かに、プラスの点とマイナスの点で区別しておりませんので修正します。  
もう一点、「講評」と「おわりに」の違いについては、重複している内容もあります。ここで表現したかったのは、委員会ですっきり議論を行ったということです。「講評」はあくまで優先順位に関する結果について記載すべきと考えており、「おわりに」では、順位があるが、点差が小さく、どの応募地についても問題がないということで締めくくった方が良いのではと考えました。あと、「おわりに」の最後では、建設候補地と決定した後に重要と思われることを記載しております。この辺りについても、削除した方が良い部分等あれば、ご意見いただきたいと思います。
- 【委員長】「おわりに」は、全体的に最初から実施した内容をまとめられており、最後は留意事項となっているので、1行空けていいと思います。さきほどのご質問の回答は、プラスの面とマイナスの面を明確にし、対応関係を分かりやすくするということが良いですか。

【委員】それで良いと思います。各委員が重視されているところが違うので、この点がすごく大事だったということも記載されれば、必ずしも対応していなくとも、きちんと議論したうえで行った評価だという記載があれば良いと思います。

【委員長】「おわりに」は、全委員連名でよろしいでしょうか。

【委員】（全委員異議なし）

【委員長】では、全委員連名ということで。それと、今後の修正の確認は、どのようになりますか。

【事務局】次の第15回選定委員会で、報告書を委員長から管理者へお渡しいただくこととなります。もう1回追加の委員会を開催することも考えましたが、各委員のご予定が合わないこともあり、次回を最終とさせていただくことになりました。次回開催までに、完成したものを委員の皆さんに一度見ていただくことは可能ではありますが、短時間で見ていただかなければならないため、最終的に委員長、副委員長に一任いただこうと考えておりますが、いかがでしょうか。

【委員長】そうですね。修正版を私と副委員長で確認し、その後、各委員に見ていただくというのは可能ではないですか。最終の委員会は、議論というよりはセレモニーになりますよね。

【事務局】それでは、第11回委員会前に行ったときと同様、小グループでできるだけ集まっておいただき、それ以外の方については、事務局から説明に上がるという方法でよろしいでしょうか。

【委員長】報告書の確認については、それでよろしいでしょうか。

【委員】（全委員異議なし）

【事務局】はい。ありがとうございます。

【委員】私たちの立場としては、次の委員会で終わりというもの、報告の内容がそのまま管理者会で受け入れていただくとは限らないので、私たちが公言していいのはいつになるのか、分かれば教えてください。

【事務局】候補地のみの発表になりますが、管理者会にて建設候補地が決定した時点で、応募地と委員の皆さんには事前に連絡させていただきます。そのタイミングで、最終的に報道機関やホームページに、管理者会の内容と報告書等を公表するように考えておりますので、それまではお待ちいただきたいと思います。

【委員長】決定した建設候補地は地名が出ますが、残りの4カ所については基本的に守秘義務のため、「非公開の場であったので、事務局に問い合わせしてほしい」と対応していただくことになると思います。

【事務局】そうですね。色々と特定につながる恐れもあるため、極力、非公開での会議ということで徹底していただけたらと思います。

【委員長】もし聞かれても、申し訳ありませんが非公開での会議であったのでお話しできませんと答えるのがいいということですね。分かりました。全体を通して、ご質問やご意見等、いかがでしょうか。なければ、事務局にお返しします。

## 結論

- ・「講評」の表現を修正する。
- ・「各委員の意見概要」について、プラス面とマイナス面に分ける。
- ・「おわりに」は全委員連名とする。
- ・修正した報告書は、第15回までに委員長・副委員長に確認いただいた後、各委員に見てもらおう。

・非公開で行った内容については、守秘義務の対象とする。

#### 4 その他

**【事務局】** 熱心にご議論いただき、誠にありがとうございました。これをもちまして、第14回選定委員会を終了いたします。本日もお使いいただいた資料は、お手元の袋にお入れいただき、机の上に置いてお帰りください。